


新人看護師教育プログラム

	研 修	研 修 名	新人会と夜勤
4月	新人Ⅰ期研修	○オリエンテーション研修	
5月	新人Ⅱ期研修 ・基本的な知識と技術の研修	○バイタルサインの観察と解釈 ○電子カルテ基本操作 ○移送・移乗時の看護 ○医療安全（転倒・転落予防）	①新人会 1.リアリティショックについて理解する。 2.入職1カ月の期待と不安を共有する。
		○看護記録・看護必要度について ○コミュニケーションスキル①（聴く力） ○呼吸ケア～摂食嚥下障害のある患者の看護（食事援助・誤嚥防止・口腔ケア・経管栄養）	夜勤の心得 ・体調を整える。 ・相談と指示のもとに行動する。
6月		○排泄介助（膀胱留置カテーテル挿入）～おむつ交換と失禁ケア ○深部静脈血栓症予防について ○創傷処置・褥瘡予防（IPC装着の看護） ○脳血管疾患の理解 / 脳卒中患者の看護 ○認知症患者の看護 / せん妄の予防的介入と発症時の対応 ○病棟薬剤師の役割と医薬品管理について ○与薬（経口・外用・直腸内） ○注射・採血の基本事項の習得	準夜勤務 開始(シャドーイング) ・4回/月 *指導者とのペアで夜勤を実施し、受持ち患者を徐々に増やしていく
7月		○点滴ルート確保と輸液管理 ○医療機器の取り扱い（輸液ポンプ・シリンジポンプ） ○糖尿病の理解と看護 ○看護職の倫理綱領を理解する	②新人会 1.社会人基礎力の理解 2.5月の「決意表明」後、自分自身を振り返り今後の課題を言語化する。
8月 ・ 9月		○循環器疾患の理解 / 心不全患者の看護 ○フィジカルアセスメントの基本技術の習得とSBARについて ○入退院支援について（地域連携室の機能と役割） ○輸血時の看護 ○がんの病態・化学療法を受ける患者の看護～緩和ケア	 <p>新人の印</p>
10月 ・ 11月 ・ 1月	新人Ⅲ期研修 ・受持ち看護師の役割を理解する	○看護過程の展開について ○急変時の対応（胸骨圧迫・除細動の使用法） ○多重課題（安全に優先順位を選択する） ○放射線曝露防止策について ○コミュニケーション②（患者を全人的に理解する）	
		○フィジカルアセスメントのフォローアップ	深夜勤務 開始 (4回/月) ・準夜3回/月 ・深夜1回/月 *深夜回数を徐々に増やす *3月までに夜勤回数6～8回/月へ
2月	新人Ⅳ期研修 ・1年を振り返り、自分の看護を考える	○自己事例の発表	④新人会 1.自己の課題を明確にする。

*新人と指導者がペアで他部署へローテーション研修（2回/月）3カ月間
*認知症看護CNと共に認知症患者のラウンドとカンファレンスへ参加（3回）